

テーマ

生物多様性の保全とその課題

副題：生物多様性を脅かす、外来生物などの実態

講師：埼玉県環境科学国際センター 自然環境担当部長 三輪誠 様

私たちは、**生物多様性**が保たれていることで、様々な恩恵を受けています。

植物・動物・虫・微生物等が適度にバランス良く、生きることが大切です。

生物多様性を脅かす要因として

- ①人間の生活優先による影響
- ②地球温暖化による影響
- ③外来種による、影響

すべて人類が脅かしています。

今回は主に③の外来種について、お話戴きます。



【違反すると罰金・懲役が科されます】

【自宅訪問のアライグマ】



【カミツキガメは獰猛で在来種の敵】



【クビアカツヤカミキリはサクラの木を浸食】

年月日：平成30年5月20日(日)

時間：15時30分～17時30分(受付15時～)

場所：中央公民館(みらい)第2学習室

定員：50名(先着順、電話又はFaxでお申し込みください)

参加申込先：TEL&FAX048-556-4188 担当國井迄)

市報【GYODA】5月号にも案内が、掲載されています。

氏名		住所		Tel	
氏名		住所		Tel	